



11月すくすくだより



山田町地域子育て支援センター
(織笠保育園内)
0193-82-6099

すくすく広場

11月 1日(火) 中央コミュニティーセンター和室
時間: 10:00~11:45

★育児講座：親子でリトミック
講師：音楽(ピアノ)講師 木村 はるひ 先生
親子でふれあひながら音楽リズムで遊びましょう。

11月16日(水) 中央コミュニティーセンター和室
時間: 10:00~11:45

★秋のはっぱと魔法のほうきで遊ぼう。
魔女の宅急便のキキのように、ほうきでとべるかな!?
★お誕生会：11月生まれのお友だちをお祝いしましょう。
写真入りお誕生カードをプレゼント

赤ちゃんランド

11月 9日(水) 中央コミュニティーセンター和室
《予約制》 時間: 10:00~12:30

育児講座：離乳食クッキング
講師：山田町主任栄養士 小原 美智子 氏
《持ち物》母のエプロン・三角巾・手拭タオル・おんぶひも
子どもの食事エプロン・スプーン・おしぼり など



ワイワイキッズ

月曜日~金曜日(祝日は除く) 10:00~
※子育て支援情報の日程表をご覧ください。
11月18日のワイワイキッズは、お休みです。
山田町地域子育て支援センター室(織笠保育園内)
★復興工事でご不便をかけていた道路状況も良くなりました。
(国道から織笠ローソンを曲がり、織笠高台団地へ向けて右折)
支援センター室や芝生の園庭で元気いっぱい遊びましょう。

☆「薄重ね着」がおすすめ☆

子どもは活発なので、厚着をしていると汗をかきやすく、汗が冷えると、かえって風邪をひきやすくなります。この時期は、気温の変化に対応しやすい肌着などを重ねた『薄重ね』がおすすめです。日中の子どもの服装は、右の①~③を参考に、脱ぎ着しやすい重ね着タイプの服装にしましょう。



①そでなし肌着に長そでを着る。
どちらも汗を吸う綿素材がよい。



②半そでの肌着に替えるだけでも
かなり体が温かく感じられる。



③トレーナーよりも、長そでの上に半そでを重ねるほうが動きやすく、体が汗ばむのを防ぐ。(肌着の種類は気温によって調節)

ベストやガーディガンなど、すぐに脱げるような羽織り物がおすすめ!!

☆11月のうたあそび☆

♪あんぱん 食パン♪
グーチョキパーでなにつくろうの替え歌
あんぱん 食パン
あんぱん 食パン
クリームパン クリームパン
サンドイッチ ドーナツ
サンドイッチ ドーナツ
クロワッサン クロワッサン

☆支援センター利用のおやくそく☆

☆お子さんが遊ばれる際には、目を離さず危険のないようご配慮願います。
☆遊んだおもちゃはきちんと片付けましょう。
☆病後の利用は回復の様子を見ながらお願いします。
☆オムツ交換の際は、おむつマット(タオル)をご用意ください。
☆親子の水分補給(麦茶・水など)は各自ご用意ください。それ以外のおやつやジュース、お弁当等はご遠慮ください。
☆戶外遊び(支援センター園庭・コミセン近くの公園)時に帽子をご用意ください。
★支援センターでは、遊具・玩具等は
毎日消毒対応しています★



ぐんぐん育つ読み聞かせ



絵本は、身近な大人が読み聞かせてくれることではじめて、小さな子どもたちの心を動かします。

子どもが言葉を獲得し、芽生えた自我を表現するようになっていく0・1・2歳児期。大人と一緒に楽しみながら読み聞かせることで、子どもたちはさまざまな絵本と出会い、感受性や知性が豊かにはぐくまれることでしょう。

愛着が深まる0歳児のための絵本

《絵本選びの目安》

言葉のリズムがよく、繰り返しがあ

聴覚はおなかの中にいるときから発達しています。短いフレーズが繰り返して出てくるような、リズムカルな物で、0歳児の感覚を刺激しましょう。

絵柄がシンプルで、色使いがはっきりしている

視力が未発達なので、背景に書き込みの少ない、はっきりした絵の物を選びましょう。写真や、写真のようにリアルなイラストも、子どもに人気があります。

★はじめての絵本は「読む」より「ふれる」

この時期は、絵本と親しめるようにすることが大切です。触ったり、なめたりすることもあります。いつでもふれることができるよう、身近に置いておきましょう。

0歳児では、視力よりも聴力のほうが早く発達しています。絵よりも音を楽しめるように、ゆっくりと、リズムよく、聞きやすい発声で読み聞かせましょう。

おすすめ絵本



イメージが膨らむ1歳児のための絵本

《絵本選びの目安》

子どもの知っている物や動物がたくさん出てくる

言葉や絵から、自分の知っていることを関連づけてイメージできるようになります。身近な物が出てくる絵本で、興味を引き出しましょう。

わかりやすいストーリーがある

1場面完結ではなく、1冊を通してひとつながりのストーリーがある物を選びましょう。絵本を最後まで順番にめくる楽しさを感じることができます。

★絵本に「参加する」

1歳半頃になると、体を動かしたり、気持ちを言葉にすることが、少しずつできるようになってきます。床の上に座れば、自由に動いて楽しむことができます。絵本は、自分で考えたり、探したり、発見したりできる、参加型の物がおすすめです。

おすすめ絵本



ストーリーが楽しい2歳児のための絵本

《絵本選びの目安》

ストーリーに起承転結がある

ストーリー性のある物語でも、経験したことがある状況、知っている動物などが出てくるものなら、すんなりと絵本の世界へ入っていくことができます。

絵の中に、発見や仕掛けが隠れている

発見したことをだれかに教えたい気持ちがいっぱいです。絵の中から何かを探し出すものや、複雑な絵柄の物が、楽しめるようになってきます。

★ごっこ遊びで絵本の世界へ

この頃の子どもたちは、ごっこあそび、なりきりあそびが大好きです。絵本を読んだら、その登場人物になりきって遊んでみましょう。子どもたちは体と頭を使って、絵本の世界をもう一度楽しむことができます。

おすすめ絵本

